

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 愛ほーむ作成日: 令和 3 年 3 月 17 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	年2回、避難訓練を実施しているが、夜間に夜勤者一人で9名の利用者を安全に避難させる体制を目指していく。	利用者を巻き込まず、夜勤者を中心に夜間想定 の避難訓練を繰り返し行い、夜勤者が自信を持って夜勤できる体制を目指していく。	12ヶ月
2		コロナ収束後の取り組み	感染症対策の振り返りを行い、今まで以上に、手洗い、手指の消毒、換気等の対策を徹底し、利用者が安全に安心して暮らすことのできるホームを目指していく。	発生した場合の取り組みをさらに進化させ、職員一人ひとりが迅速に対応できる感染症対策を周知し、チームで利用者の安全を守っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。